

クリニカルラダーレベルⅠ 新人看護職員						
ニーズをとらえる力・ケアする力						
	ケアの改善	感染・ケアの提供 身体面(疾患や障がい)	身体面(疾患や障がい) ケアの提供	身体面(疾患や障がい) ケアの提供	身体面(疾患や障がい) ケアの提供	
研修名	集合看護技術研修					
ねらい	1. 看護部の理念・方針・体制を理解する 2. 看護部の教育体制を理解する		1. 臨床における看護実践に必要な知識や基本的な看護技術がわかる 2. 当院の看護手順に沿って看護技術を体験できる 3. 看護専門職業人・社会人として必要なことがわかる			
研修内容	①看護部の紹介 ②看護師長との交流会(自己紹介・部署紹介) ③看護部の教育体制 ④クリニカルラダーについて	①新人教育の進め方 ・新人教育マニュアルの説明 ・新人教育ファイルの活用方法 ・学研オンデマンド視聴方法 ・各種書類の記載方法 ②医療現場におけるコミュニケーションと接遇 ・接遇・コミュニケーション ・電話対応 ・ナースコール対応 ③電子カルテ操作	①感染対策・環境整備 ②看護部のルールと看護基準・マニュアルの活用 ②フィジカルイグザミネーション ・バイタル測定・聴診、経過表入力 ・フィジカルアセスメント(呼吸・循環・急変予測)	①排泄介助 ②導尿 ③バーンカテーテル ④おむつ交換 ⑤グリセリン浣腸 ⑥日常生活動作援助 ・移乗の介助 ・体位変換 ・食事介助 ・口腔内の清潔法	①採血 ②点滴静脈注射 ③輸液管理 ④血糖測定・インスリン注射 ⑤輸液ポンプ・シリンジポンプ	①酸素療法(中央配管・酸素ボンベ) ②喀痰吸引法(口鼻腔・気管内) ②看護専門職業人として理解しておくこと ・看護職の責務 ・看護の動向 ・倫理綱領 ・社会人基礎力
日時	4/2(木) 14:15～17:00 ※17:00～自部署へ挨拶	4/3(金) 8:30～17:15	4/6(月) 8:30～17:15	4/8(水) 8:30～17:15	4/9(木) 8:30～17:15	4/10(金) 8:30～14:30

クリニカルラダーレベルⅠ 新人看護職員						
ニーズをとらえる力・ケアする力						
	ケアの受け手の全体像 ケアの改善	ケアの提供	ケアの受け手の全体像 ケアの改善	ケアの提供 ケアの改善	救命救急	安全
研修名	看護記録研修①	看護技術研修	看護記録研修②	シャドウ研修	フィジカルアセスメント・急変予測研修	医療安全研修
ねらい	1. 看護記録の意義を理解し、記録が安全な看護提供に不可欠であることを認識する 2. 記録を“作業”ではなく“看護の一部”として捉えられる姿勢を育てる	1. 臨床における看護実践に必要な知識や基本的な看護技術を理解する 2. 当院の看護手順に沿って看護技術を体験する 3. ストレスの知識と発散方法がわかる	1. アセスメントに基づいた記録の基礎を身につけ、看護過程を言語化する力を育てる 2. 看護記録が患者の安全・チーム医療・診療報酬に直結することを認識する 3. 入院に関する記録・取り扱いを理解する	1. 自部署における看護実践の実際、流れを知る 2. 日勤・夜勤業務の流れを知る 3. 夜勤開始に向け、実践力を評価し課題を導き出す	1. 急変予測に関する知識を習得し、急変を見抜く力をつける 2. 急変対応を学び、効果的な心肺蘇生の技術を習得する	1. 医療安全に関する基礎的な知識を学び、安全な看護の提供をする
研修内容	①看護記録マニュアル ・看護記録とは ②経時記録の入力とルール ・標準看護計画とは ・SOAPの書き方 ・情報収集の仕方 ・経過表とは、入力方法 ・実施入力とは、入力方法	①経管栄養 ②皮下注射 ③ストレス・マネジメント ・ストレスとは ・ストレスの原因と対処方法	①情報収集・アセスメントをし、患者の全体像を捉える ②看護計画を立案する ③入院時に必要な記録 ④チェックリストに沿って入院時の必要な記録を入力する ⑤入院診療計画書の作成 ⑥看護必要度と入力方法 ⑦DPCと入力方法	①日勤シャドウ 4月1回実施 勤務開始時は必ず ②夜勤シャドウ 7月・8月JZ勤務を1回 ③逆日勤シャドウ 7月下旬 ※シャドウは副看護師長か実施指導者が担当	①視診・触診・聴診・問診によるフィジカルアセスメント ②バイタルサインの測定と変化の捉え方 ③正常・異常の判断と根拠 ④一次救命処置(BLS) ④SBARの報告	①患者誤認防止 ②誤薬防止の方法を学ぶ ③インシデント発生時に必要な記録とは ④インシデントレポートの意義・目的 ⑤インシデントレポートの記載方法
日時	4/7(火) 8:30～17:15	5/8(金) 13:00～17:15	5/20(水) 8:30～17:15	①日勤シャドウ 4月1回実施 ②夜勤シャドウ 7月・8月JZ勤務を1回 ③逆日勤シャドウ 7月下旬	8/6(木) 8:30～12:00	6/5(金) 9:00～12:00

クリニカルラダーレベル I 新人看護職員

	ニーズをとらえる力・ケアする力		意思決定を支える力	4つの力	その他	自己学習
	身体面(生活) 精神面 倫理	身体面(生活) 精神面 倫理	倫理			
研修名	高齢者患者体験	認知症研修	職務と看護倫理	看護観研修	市町村新規採用者研修	★レベル I の学習目標を2年間で達成できるよう目標に応じた研修を自ら選択し受講する ★年度初めに学習計画を立て、計画的に学習する 学研オンデマンド 視聴 テスト実施 日本看護協会オンデマンド
ねらい	高齢者体験を行い、高齢患者の特徴、入院生活の思いを体験する	認知症の基礎的な知識を学び、認知症患者の尊厳を尊重した看護を提供する	1. 看護実践の責務を把握し、日々の看護実践を行う 2. 臨床倫理の基礎を理解し、倫理感性を高め、看護実践を行う	自分が看護師として大切にしたい価値観を言語化し、看護の軸を形成する	詳細は別紙	
研修内容	①自部署で高齢者の体験をする ②体験を通して、日頃の自己の看護を振り返り、今後課題を明確にする	①認知症の症状・BPSD ②認知症とせん妄の違い ③認知症患者のコミュニケーション・接し方	①看護実践とは ②看護実践の基準(看護業務基準) ③看護倫理とは ④倫理検討の方法	①看護師を目指したきっかけや日々の看護で大切にしていることを語り合う	後日案内 ①5/11(月)・12(火) ②5/18(月)・19(火) いずれか 出張伺い・復命書、研修報告書の提出	
日時	10月～11月に各部署で調整 ※12/2 認知症ケア研修までに体験すること	12/2(金) 13:30～15:30	7/7 (火) 13:30～15:30 ※この後フォローアップ研修	2/24(水) 13:30～15:00 ※この後フォローアップ研修		